

# 令和6年度第1回三浦半島地区保健医療福祉推進会議

参考資料7



## さくらネット

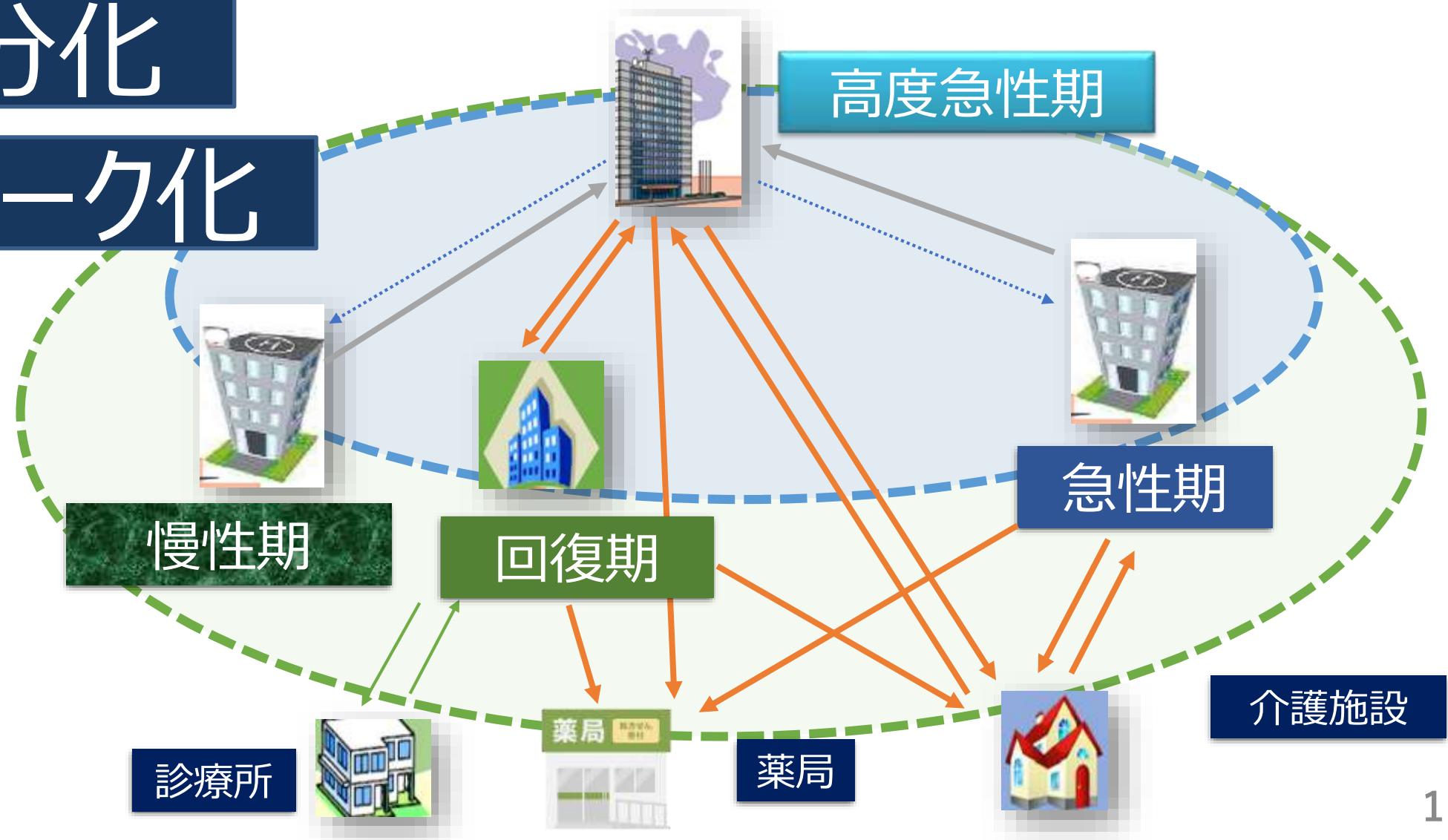
(地域医療介護連携ネットワーク)

一般社団法人 さくらネット協議会  
横須賀共済病院・湘南鎌倉総合病院

# 地域医療構想

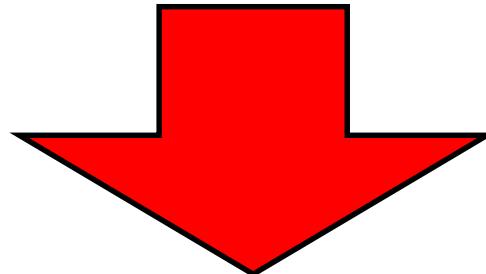
機能分化

ネットワーク化



# 1病院完結型

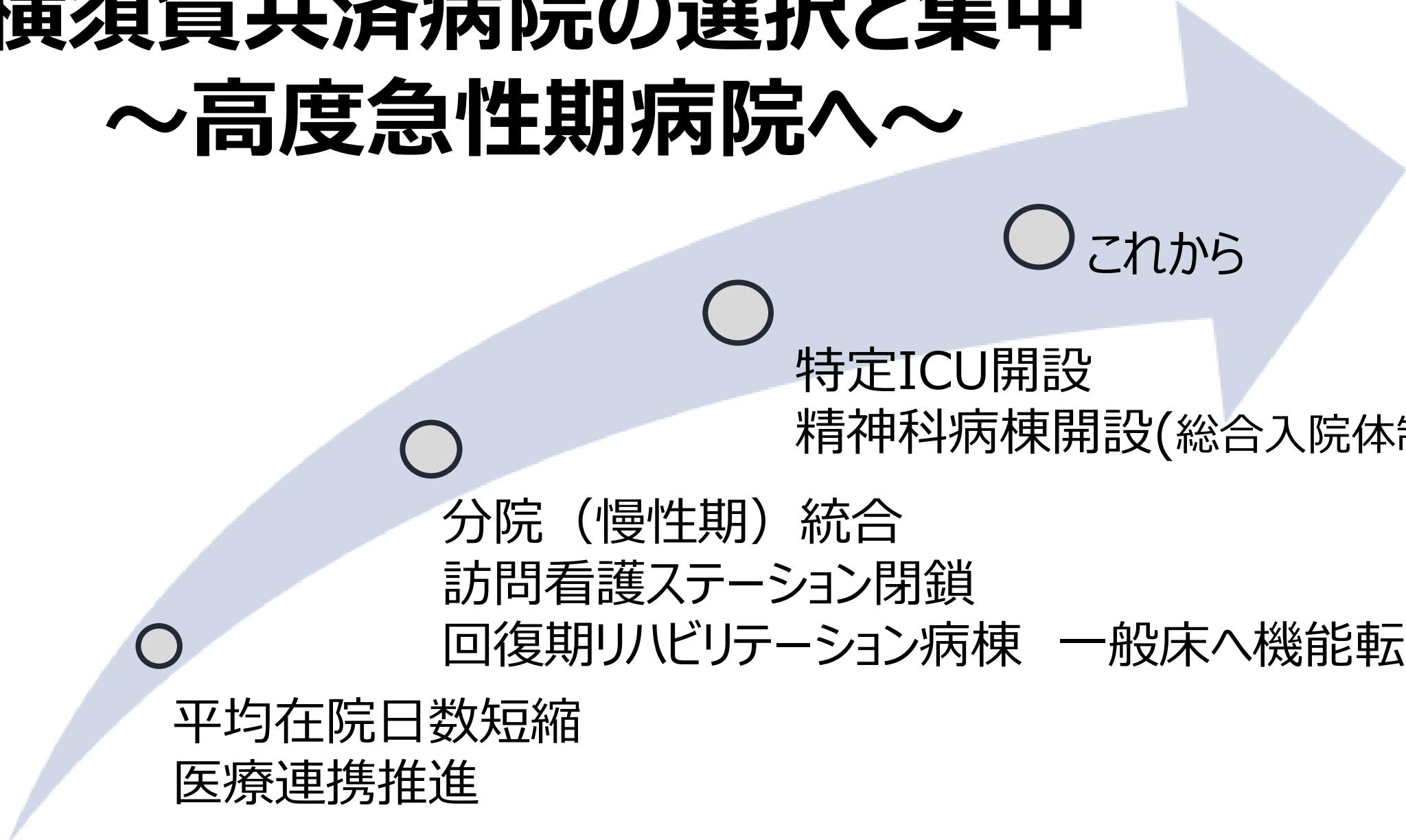
治す医療



# 地域完結型

地域全体で治し、支える医療

# 横須賀共済病院の選択と集中 ～高度急性期病院へ～

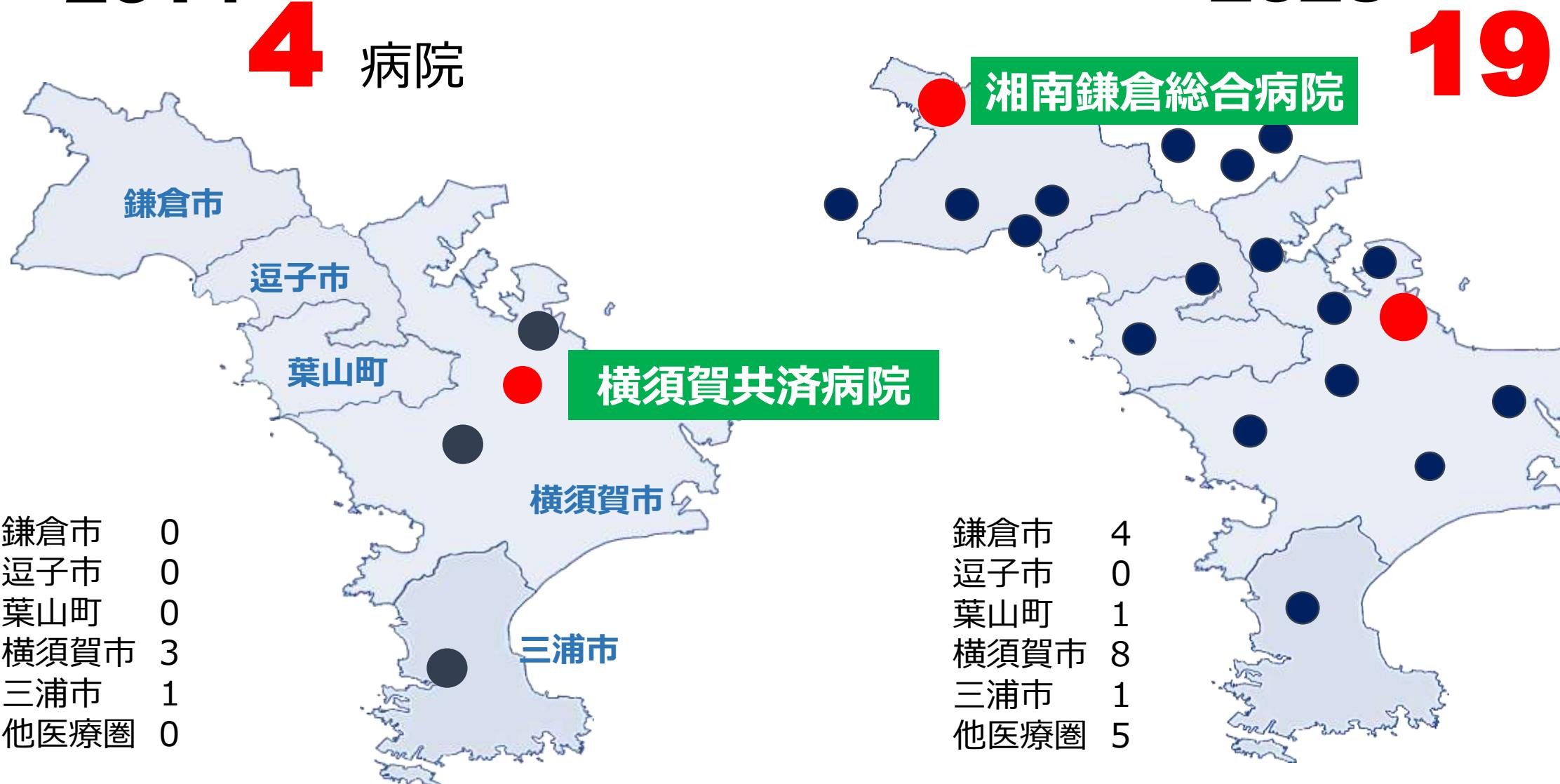
- 
- 平均在院日数短縮  
医療連携推進
  - 分院（慢性期）統合  
訪問看護ステーション閉鎖  
回復期リハビリテーション病棟 一般床へ機能転換
  - 特定ICU開設  
精神科病棟開設（総合入院体制加算1）
  - これから

# アライアンス病院～連携協定～の拡大

2014



2023



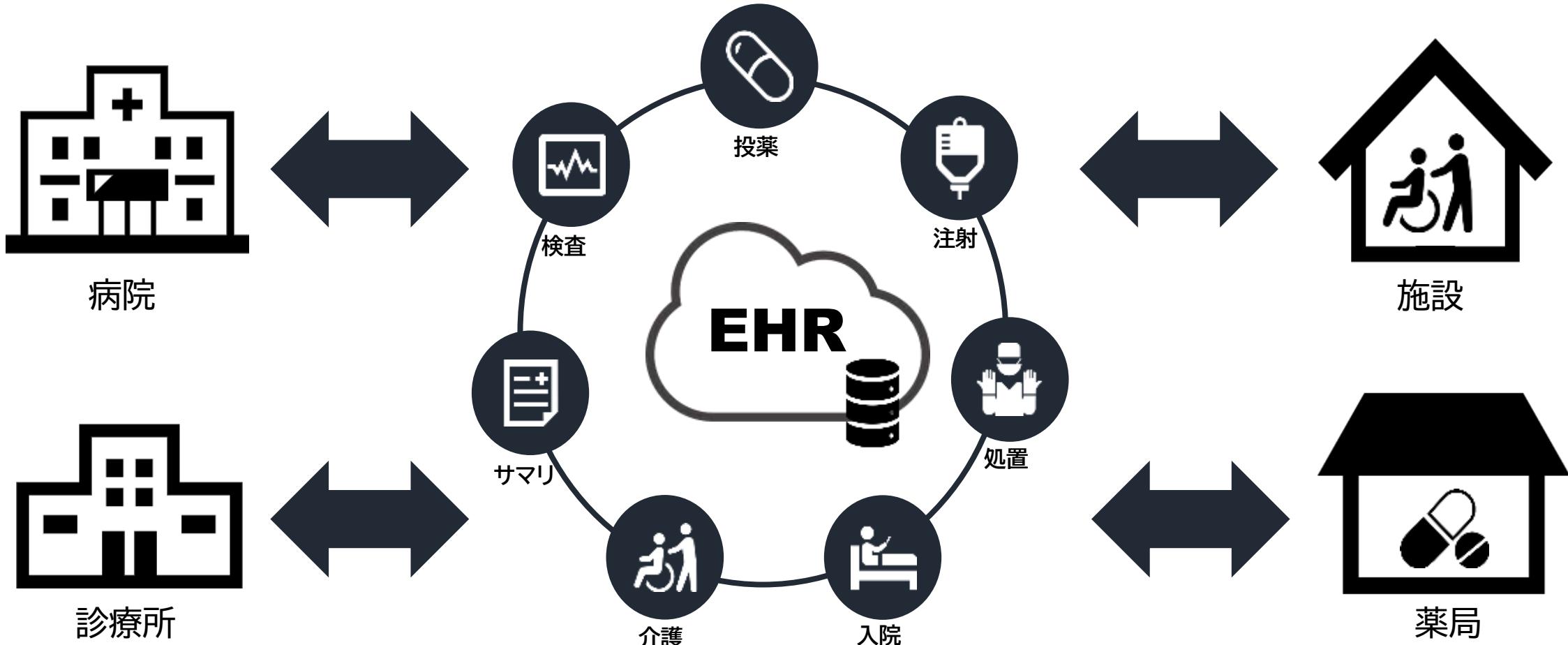
# さくらネット設立のプロセス

2023年5月 「地域医療ネットワークを推進するための事業化」  
について神奈川県から提案

- 7月 県・三師会・湘南鎌倉総合病院と調整
  - 10月 地域医療介護総合確保基金への予算申請
  - 11月 アライアンス病院会議、地域医療構想講演会で周知
  - 12月 プロポーザル入札、ベンダー選定
- 2024年 4月 一般社団法人 **さくらネット協議会設立**
- 8月 まず横須賀共済病院、湘南鎌倉総合病院に導入
  - 9月 本稼働

# さくらネット

## 地域医療介護連携ネットワーク（EHR）



## 選定したベンダー



- 各地域での実績



神奈川県鶴見区

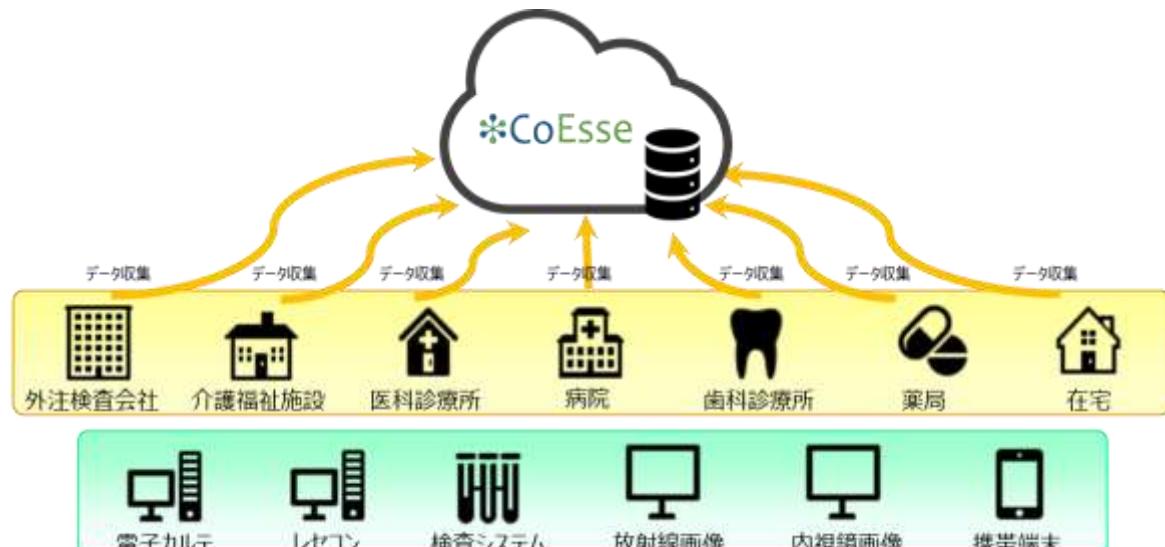


高知県全域

- セキュリティ（3省2ガイドライン）



- データを名寄せし患者を一元管理  
1 IDで管理
- 電子カルテ未導入施設でも使用可能



# 参加予定 269施設

病院	32
クリニック	75
薬局	74
介護・訪問看護	88

☆ ご協力・連携いただく行政・組織

横須賀市 鎌倉市 逗子市 三浦市 葉山町

医師会

歯科医師会

薬剤師会

介護・訪問看護

よこすか・みうら二次医療圏と周辺  
**5市、1町、3区**にまたがる  
「地域医療介護連携ネットワーク」



# 神奈川県民のみなさまへ



さくらネット

## メリットがいっぱいあります！

Point  
1

ご自分で病名、服薬、検査、禁忌薬、アレルギーなどわかる

Point  
2

検査や処方の重複がない



Point  
3

救急搬送されたとき、正確な情報が医療者へ伝わる

Point  
4

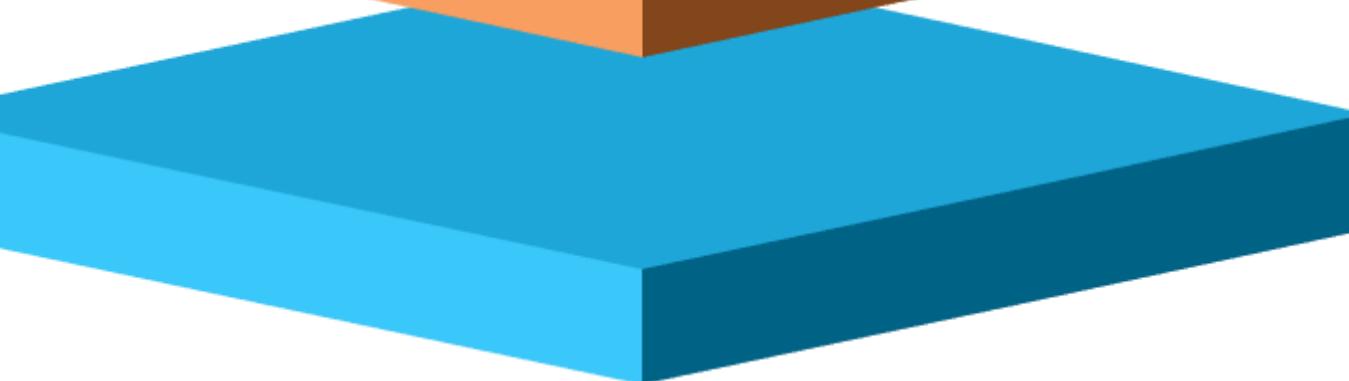
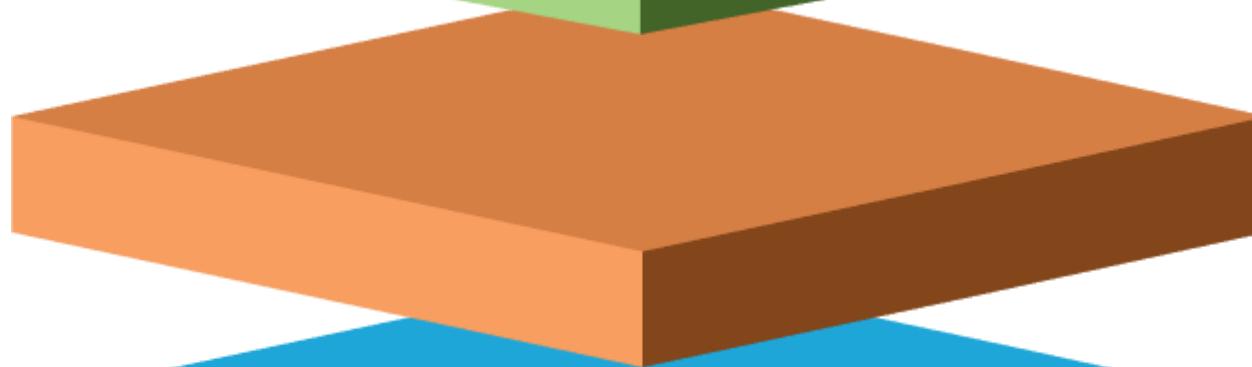
災害時でも、医療・介護情報を損失する恐れがない

Point  
5

厳重にプライバシーの保護がされる

# さくらネットの特徴

医療介護情報共有できる仕組みを基盤として、その上に災害時の利用や各種ソリューションの実装を行い、医療介護従事者及び、住民にとってメリットのある仕組みを提供する。



地域連携バス、救急等  
⇒ソリューション

災害時への活用  
蓄積データの活用

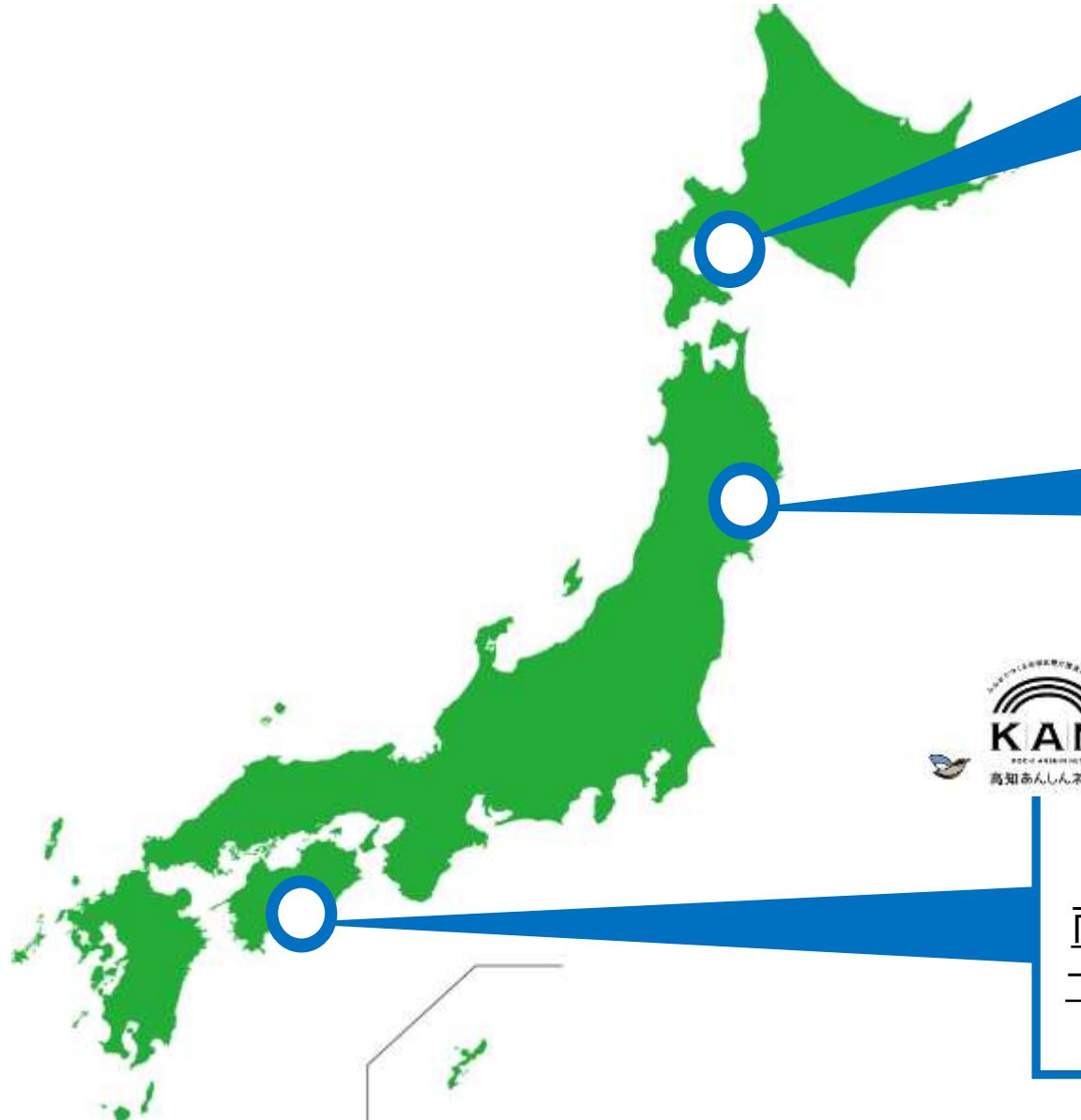
医療介護情報共有基盤  
=社会インフラ

# 災害時への活用 – 仕組み

診療情報等を参加施設外のクラウド環境（AWS）へ収集する仕組みを実現することにより  
災害時の診療支援への活用も可能。



# 災害時への活用 – 事例



スワンネット

## 北海道胆振地方

※スワンネット北海道導入地域  
北海道胆振東部地震（2018年9月6日）  
被災時、IPadでのスワンネット北海道へのアクセス、データ参照



## 岩手県気仙地域

※未来かなえネット導入地域  
三陸沖地震（2011年3月9日）  
発生後、未来かなえネット構築



## 高知県

※高知あんしんネット導入地域  
南海トラフ巨大地震への対策も重要な目的の一つとして構築を実施。住民へのアピールポイントともなっている。

# 救命救急 - さくらネットの活用

救急患者受け入れ時に、患者情報を確認可能。



- ・既往歴
- ・検査歴
- ・お薬
- ・アレルギー
- ・年齢
- ・身長体重等々

## ご家族がいなくても

- ・他施設の診療情報をさくらネットで確認可能

## 救急車の受入数

- ・横須賀共済病院、湘南鎌倉総合病院ともに非常に多い

The top screenshot shows a detailed laboratory test result report for a patient named 前川 太郎. The report includes sections for 検査情報 (Examination Information), 検査結果 (Examination Results), and 治療方針 (Treatment Plan). The results table highlights several values in red, such as 白血球数 (WBC) at 52.5万/μL and ALT (GPT) at 48 U/L.

The bottom screenshot shows a treatment log titled '施術方針' (Treatment Plan) for the same patient. It lists various treatments with dates and descriptions, such as '外傷部処置' (Trauma site treatment) on 2017年02月18日 and '点滴' (Infusion) on 2017年03月04日.